

## はじめに



近年、地域社会を取り巻く環境は、少子高齢化が急速に進む中、大きく変化し、核家族化の進行や地域意識の希薄化などの様々な要因から、家庭や地域でささえ合う力が弱まりつつあります。

一方、ボランティアやNPO法人の活動など地域住民による自主的な社会福祉の推進の動きも活発になってきています。

こうした社会背景のもと、津市に関わるすべての人たちと行政が協働して、誰もが安心して住み慣れた地域の中でいきいきと暮らせるよう地域でささえ合う仕組みをつくり、地域住民を中心とした活発な活動が展開されるような地域社会の実現をめざして、「津市地域福祉計画」を策定いたしました。

計画の策定にあたっては、地域住民の皆様の御意見を計画に反映させるため、アンケート調査や地域懇談会、策定委員会委員の公募を行いました。中でも、地域懇談会では、参加者の皆様が熱心な討議を重ね、貴重な御意見や御提案をいただいたところであります。

本計画の基本理念である「ささえ合って輝く笑顔、広がる心」にありますように、みんなでささえ合うことにより、まちに笑顔が輝き、また、ささえ合いの心を広げていくことで、安全で安心して暮らせる「福祉のまち」を創っていくことをめざしてまいります。

最後に、本計画の策定にあたりまして、貴重な御意見、御提言をいただきました津市地域福祉計画策定委員会委員の皆様をはじめ、アンケート、地域懇談会、パブリックコメント等を通じ御協力いただきました多くの皆様に対し、心から厚くお礼申し上げます。

平成21年12月

津市長

松田直久